1 令和６年度調査の概要

⑴ 調査の目的

・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
・学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
・上記の取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

⑵ 調査実施日

令和６年４月１８日(木)
※この他、経年変化分析調査及び保護者に対する調査（抽出方式）を、対象校の実施可能な日時に実施。

⑶ 調査内容

○教科に関する調査　【小学校】国語、算数　【中学校】国語、数学
出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、以下のとおりとする。
① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
② 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等
調査問題では、上記①と②を一体的に問うこととする。

○質問調査

児童生徒質問調査	学校質問調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査 （例）学習に関する興味・関心、授業内容の理解度、基本的生活習慣等、家庭学習の状況など	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査 （例）授業の改善に関する取組、指導方法の工夫、学校運営に関する取組、家庭・地域との連携の状況など

※すべてオンラインによる回答方式で実施。

⑷ 本県の実施状況

公立小学校　７５４校　第６学年（６４７校　第６学年）
公立中学校　３７０校　第３学年（３１６校　第３学年）
合　計　１，１２４校　（９６３校）

※義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校を含む当日実施校数。また、（　）内は千葉市を除いた数である。

2 令和７年度調査の予定

⑴ 調査実施日　令和７年４月 17 日(木)
⑵ 調査内容　①教科に関する調査
【小学校】国語、算数、理科【中学校】国語、数学、理科
※中学校理科は CBT 方式により実施
②質問調査
「児童生徒質問調査」及び「学校質問調査」

※本ページは文部科学省または国立教育政策研究所の公表資料を基に作成。